

2020年度事業報告書

(2020年4月1日～2021年3月31日)

【公益事業①】

1. 入館状況 (2020年4月1日～2021年3月31日)

開館日	入館者数	大人	中高生	小学生	入館料収益
143日	1,041人	1,034人	3人	4人	417,900円

(2019年度)

開館日	入館者数	大人	中高生	小学生	入館料収益
193日	3,097人	3,058人	16人	23人	1,220,690円

当初2020年4月1日からを予定していた2020年度リニューアルオープン開館が、新型コロナウイルス感染症により2度の開館延期の決定を経て、6月10日(水)からの開館となりました。感染防止のため三密を避ける(大型映像ホールやロビー等の椅子の間引き等を含む)・マスクの着用・除菌や消毒の徹底・アクリルボードや透明シート設置による飛沫感染防止などの他、(株)ブルボンからご協力をいただき、1階大型映像ホール及び2階中央エレベーター横にピュアウオッシャー(空気加湿殺菌装置)を導入するなど各種対策を講じた上で開館いたしました。

団体客の来館もほとんど無く、来館者も夏過ぎまでは県内中心であり少人数での来館となっており、また講演会等のイベントも中止・縮小せざるを得ず、広告活動等も控えざるを得ないことなどから来館者数他は計画に程遠い状況となっております。

2. 展示活動

展示内容のリニューアルを行っており、今期特別企画展は企画・実施しておりません。

展示内容リニューアルについて

ドナルド・キーン先生は、2019年2月24日(日)に逝去されました。当センターでは、これまで2013年開館以降のキーン先生の講演活動や著作・出版等については展示・紹介がなかったため、キーン先生を慕う来館者からは、開館以後のキーン先生の歩みや活動について知りたい、または日本文学研究の原点を見つめた特別企画展を常設展示化してほしい、などの声が多数寄せられておりました。当センターは、これらの声に応え、英文による展示概説と英語・日本語による音声ガイドを新たに加えて、4月1日(水)にリニューアルオープン(春の開館)の予定でした。

しかしながら3月からの新型コロナウイルス感染症の影響にて、リニューアルオープンを2度延期し、結果6月10日(水)からのオープンとなり、またその間各種の除菌等の対策を講じるとともに、開館後においても講演会やイベント等についても実施を控えての運営となっております。

展示内容リニューアルの概要は以下の通りです。

(追加展示)

- ・1階大型映像ホール前の「柏崎とキーン先生の絆」について内容を整理し、ドナルド・キーン・センターがなぜ柏崎にあるのか及び古浄瑠璃「越後國柏崎 弘知法印御伝記」復活上演に至る経緯を説明しています。
- ・2階常設展示室の「ドナルド・キーンの今日までの歩み」について、当センター開館以降逝去に至るまでのものを追加掲出しています。

- ・2階常設展示室の「ドナルド・キーンの仕事 代表作品」に評伝 石川啄木を加えました。
- ・2階常設展示室の「日本文学研究の後進を育てた教育者 後を継ぐ者たちの肖像」に2名を加え、展示位置及び内容も変更しております。

(新規展示)

- ・2階に新たに常設展示スペースを設け、これまで特別企画展示として行なってきたものを基にして、「日本文学研究の原点」である2つのテーマ(「源氏物語」とアーサー・ウェーリ、太平洋戦争とドナルド・キーン)の展示常設化を行なっております。

(英文概説・音声ガイド)

- ・各展示には英文による概説を付記した。また各展示の詳細な解説を英語及び日本語による音声ガイドで聴くことができるようにしました。

3. 普及活動

本年度においては、事業計画にて、開館7周年記念猿八座公演の他、キーン先生に関連した講師を招いての講演会(4回を計画)、中津副館長連続講演会「ドナルド・キーンの遺したもの」・オペラ講座 2020「キーン先生の人生はいつもオペラと」の他、ロビーを使得の「クレデンザを愉しむ会」(毎月1回開催)等を計画しておりました。これらもコロナ禍により中止・変更・縮小等を余儀なくしております。その中実施した活動は以下の通りです。

(1) 講座・講演会等

① 特別企画朗読会「朗読で聴きたい、ドナルド・キーンの心(こころ)」

数多くのキーン先生の著作より朗読で聴きたい、キーン先生の心にも耳を傾けたいという思いを中心に企画し、柏崎に朗読を通して表現することの楽しさを追求して2018年5月に結成のかしわざ朗読サークルたろうの会の協力(朗読)にて実施しました。全体二部構成にて、第一章:心に刻まれた記憶、第二章:日本文学研究の世界、第三章:大切な時・大切な場所、第四章:忘れぬ作家たち、第五章:”LIVING JAPAN”として全10著作の中から16の鍵となる部分を抜粋して朗読していただきました。

日時:2020年10月25日(日)13:30~15:10

会場:ブルボン統合研修センター3階多目的ホール

資料代:300円(別途入館料必要)

入場者数:48名(うち有料参加者43名)

② 中津副館長連続講演会「ドナルド・キーンの遺したもの」

会場:ブルボン統合研修センター3階多目的ホール

講師:中津義人ドナルド・キーン・センター柏崎副館長

参加料:無料(別途見学料必要)

○第9回:2020年7月25日(土)13:30~14:30 参加者:14名

○第10回:2020年9月26日(土)13:30~14:30 参加者:20名

(11月28日予定の第11回は中止となりました。)

③ オペラ講座 2020「キーン先生の人生はいつもオペラと」

会場:ドナルド・キーン・センター柏崎大型映像ホール

講師:梅澤精新潟産業大学名誉教授

参加料:無料(別途見学料必要)

- 第1回:2020年 8月22日(土)13:30~15:30 参加者:14名
- 第2回:2020年 10月17日(土)13:30~15:30 参加者:13名
- 第3回:2020年 12月19日(土)13:30~15:50 参加者:14名

④クレデンザを愉しむ会(クレデンザによるSPレコード鑑賞会)

2018年3月に寄贈された蓄音機「クレデンザ」を活用しての、「SPレコードを聴く会」を音楽好きのボランティアさんや地元のレコードコレクターの方々の協力のもと、毎週第2日曜日に1階ロビーにて開催。参加料は無料。

- 第1回:2020年 7月19日(日)13:30~14:30 参加者:12名
- 第2回:2020年 8月9日(日)13:30~14:30 参加者:28名

※特別企画「戦場のエロイカ・シンフォニー」として開催。戦後75年に合わせ、ハワイ捕虜収容所で尋問を通して親しくなった日本人捕虜のために、ポータブル蓄音機を使ってキーン先生がシャワールームで開催したレコードコンサートに因んで企画しました。

- 第3回:2020年 9月13日(日)13:30~14:30 参加者:12名
- 第4回:2020年 10月11日(日)13:30~14:30 参加者:12名
- 第5回:2020年 11月 8日(日)13:30~14:30 参加者:15名
- 第6回:2020年 12月13日(日)13:30~14:30 参加者:23名

(2)協力ボランティア事業

ボランティア協力活動については、センターの運営を支えていただく大きな、太い柱になっております。ボランティア主催の勉強会やロビー展を定期的で開催することで、ボランティア組織の質的向上、地域密着そして口コミによる集客効果に繋がっております。

①ロビー展の開催&ギャラリートーク ロビー展 4回、ギャラリートーク 1回

6月10日~6月27日 「蓮池純夫 鉛筆画」展 ロビー展のみ期間内見学者 28名

8月8日~8月23日 「板羽勝正 鍍(こて)」絵展 ロビー展のみ期間内見学者 63名

10月18日~11月8日 「今井翔太・今井駿也二人展」 ロビー展のみ期間内見学者 79名

ギャラリートーク 11月1日(日) 13:30~15:00

会場:ドナルド・キーン・センター柏崎1階ロビー

講師:今井翔太氏・今井駿也氏 参加者:37名

11月28日~12月13日 「入澤幸子日本画」展 ロビー展のみ期間内見学者 36名

(3)地域との連携事業

地域との連携については、昨年同様、当センターの地域密着と幅広い世代に親しんでもらうことを目的に、教育分野、地域サークル等との連携を図りました。

①観光ちよっ得タクシー(柏崎市観光課、柏崎市観光協会)への協力

柏崎駅を拠点にした二次交通整備の一環として利用者の利便性を図る。

対象区間:柏崎駅⇄ドナルド・キーン・センター柏崎

期 間:5月1日(開館延期により)~12月25日

②柏崎高等学校1年生キャリア教育「職業人講演会」への講師派遣

地元の社会人の講演を聴くことで現代社会における地域の問題点を把握し自らの進路選択の一助とすることを目的とした上記講演会に学芸担当者を講師として派遣。

12月9日(水)30分×2回(12名・16名聴講)にて、関わっている仕事について・その仕事について理由やその魅力等・高校時代にやっておくべきこと・柏崎が抱える課題などについて講演・説明。

(4)他機関への事業協力

2020年度については出前講演等はありませんでした。また資料貸出については、東京都北区中央図書館1階エントランス及びドナルド・キーンコレクションコーナー「ドナルド・キーンと平和展」(8月3日～8月31日)に、当センターよりキーン先生米国海軍時代のパネルを貸出しました。

4. 広告・広報活動

展示、普及事業の告知及び取材、広告出稿を行いました。

①広報活動

- ・リニューアルオープン告知ポスター、チラシの作成と配布 1回(延期案内・シール配布2回)
- ・普及事業(講演会他)のチラシの作成と配布 18回
- ・ホームページの更新(お知らせページ更新他) 34回
- ・新聞、雑誌掲載件数(連載記事含む) 75件
 - 他、新潟日報「県内主要美術館・博物館ガイド」への掲載 2回/月
 - 柏崎日報「催し物コーナー」等への掲載他 発行日毎日(149回)
 - その他印刷媒体・放送媒体等でのパブリシテイ 34回

②広告活動

- ・柏崎コミュニティ放送 98回
 - 「柏崎発信!ドナルド・キーンの世界」毎週金曜日13:30~10分間 2回/月
- ・広告掲載
 - 新聞・雑誌 56回
 - NST 柏崎ウォーキング企画告知スポット 48回

5. 褒賞事業

- ・11月16日 第3回理事会にて、事務局よりこれまでの検討推移・開始時期・財源・私見等を説明し相談したところ、理事より提案や意見をいただき、今後それらを極力反映して企画を進めることとしました。
- ・3月15日 第4回理事会にて、事務局よりこれまでの検討推移に加え他団体等の事例紹介・外部意見や私見等を説明し相談したところ、理事より意見をいただき、今後の理事会でたたき台となるより具体性のあるものを提示するよう進めていくこととしました。

【公益事業②】

公益事業②については、教育及び文化・芸術・体育等の振興に関する助成・協賛を行い、広く教養の向上及び心身の健全な発展に寄与することを目的に、「奨学金の貸与」「文化芸能・スポーツ振興に対する助成事業」を実施しております。

(1)奨学金の貸与

人員(3月末現在)	4月～3月貸与額	4月～3月返還額
6年生 1名(30,000 円)	合計	104 名
5年生 2名(30,000 円)	27,990,000 円	21,993,000 円
4年生 10名(30,000 円)	(前年同期:30,540,000 円)	(前年同期:111 名
3年生 22名(30,000 円) ※1、※2		25,006,670 円
2年生 23名(30,000 円) ※3		1 名自己破産につき、雑損処理
1年生 19名(30,000 円)		340,000 円(外数))
77名(前年同期:84名)		

※1 2020年4月にて退学のため、奨学金貸与辞退1名あり

※2 2020年5月にて休学のため、奨学金貸与休止1名あり

※3 2020年9月にて退学のため、奨学金貸与辞退1名あり

- ・3月中旬より随時、二次合格通知書を発送
- ・3月25日 2～6年生61名に継続願書等を発送
- ・3月25日 卒業2年目22名に返還指示書を発送
- ・4月1日 卒業生20名(貸与辞退者1名、返還猶予者3名を含む)に、返還のしおり・奨学金借用証書等を発送
- ・4月3日 合格者20名に対し、振込先通知書を発送(のち、1名辞退)
- ・9月23日 2021年度より新規拡大した青森県、秋田県、岩手県、宮城県の教育委員会宛に奨学生募集資料を発送
- ・9月30日 対象地域の学校長・奨学金担当教諭宛に、2021年度(第45回)奨学生募集要項を発送
新潟県 142校、山形県 77校、長野県 125校、福島県 126校
青森県93校、秋田県 73校、岩手県95校、宮城県118校
- ・11月25日 奨学金返還期日のお知らせを発送
- ・2021年1月23日
2021年度(第45回)奨学生選考委員会開催 20名の一次合格者を選考し、該当高校及び本人に通知。また定員未達になることから二次募集を実施
- ・2月12日 長期無返還者11名に対し3月31日を納付期限とした奨学金返還のお知らせを発送
- ・2月28日 二次募集締切 9校10名の応募あり
- ・3月3日 奨学生選考委員に二次募集応募者名簿を発送し、全員合格の了解を
- ・3月12日 二次募集の一次合格者9校10名に対し、一次選考結果通知発送
- ・3月15日 在校生66名に対し継続願書等を、卒業生11名に対し返還のしおり・奨学金借用証書等を発送
- ・3月末日までに合格者30名のうち、5名より大学不合格、専門学校・短大進学により辞退の申し出あり

(2)文化芸能・スポーツ振興に対する助成事業

- ・3月12日 財団HPにて「2020年度文化芸術・スポーツ助成事業」募集要項を掲載
- ・5月20日 第1回理事会(書面決議)にて選考を理事長に一任することに承認いただく

- ・6月2日 スポーツ振興助成事業(2件)、文化芸術振興助成事業(11件)について各々選考、以下4団体に各50千円・計200千円の助成を決定

○スポーツ振興助成対象事業

団体名 特定非営利活動法人(NPO 法人)ジョガボーラ柏崎
 事業名 第1回こども企画「ザ・リスペクト～集まれゴールデンキッズ in 柏崎」
 助成金 50,000円

○文化芸術振興助成事業

団体名 特定非営利活動法人 Akita コドモの森
 事業名 秋田の伝統芸能を学ぶ「まげわっぱ作り」
 助成金 50,000円

団体名 IN SITU(インサイチュ)
 事業名 オンライン版「戯曲を味わう～大石 D の勉強会」
 助成金 50,000円

団体名 月面構想(旧月瀉アートプロジェクト実行委員会)
 事業名 旧劇場「月瀉劇場」利活用につなげるための調査事業
 助成金 50,000円

- ・6月3日 上記4団体に対し、交付決定通知書を発送
- ・6月11日 上記4団体に対し、助成金交付申請書等を発送
- ・6月30日 特定非営利活動法人(NPO 法人)ジョガボーラ柏崎・特定非営利活動法人 Akita コドモの森に助成金交付
- ・9月17日 上記2団体に状況伺い(提出依頼)を発送
- ・10月12日 特定非営利活動法人 Akita コドモの森より2021年1月に事業遂行との連絡あり
- ・10月19日 第1回こども企画「ザ・リスペクト～集まれゴールデンキッズ in 柏崎」開催
- ・11月13日 特定非営利活動法人(NPO 法人)ジョガボーラ柏崎より助成事業実施報告書受領
- ・11月25日 IN SITU(インサイチュ)・月面構想(旧月瀉アートプロジェクト実行委員会)に状況伺い(提出依頼)を発送
- ・12月18日 IN SITU(インサイチュ)より2021年3月12日に実施の旨連絡あり
- ・2月17日 月面構想(旧月瀉アートプロジェクト実行委員会)より3月に実施の旨連絡あり
- ・2月26日 月面構想(旧月瀉アートプロジェクト実行委員会)・IN SITU(インサイチュ)に助成金交付
- ・3月16日 財団HPにて「2021 年度文化芸術・スポーツ助成事業」募集要項を掲載
- ・4月30日 IN SITU(インサイチュ)より助成事業実施報告書受領
- ・5月8日 月面構想(旧月瀉アートプロジェクト実行委員会)より助成事業実施報告書受領

以上

【収益事業】

収益事業は「ドナルド・キーン・センター柏崎」でのオリジナルグッズ販売事業です。

(1)4月～3月末現在の売上実績	335,934 円(1日当 2,349 円)
買上人数	199 人
購入者1人当単価	1,688 円

以上

【財団の運営に資する主な活動の報告】

(1) 主要な会議

① 理事会

開催年月日	議 事 事 項	会 議 の 結 果
<p>第1回理事会 2019年5月18日 ※書面決議にて実施</p>	<p>第1号議案 2019年度事業報告、貸借対照表、 正味財産増減計算書、附属明細書、財産 目録承認の件</p> <p>第2号議案 公益事業2 文化・スポーツ振興助成事業選 考の件</p> <p>第3号議案 奨学金貸与規程の一部改訂に関する承認の 件</p> <p>第4号議案 定時評議員会の招集通知の件</p> <p>第5号議案 財団が所有する株式の議決権行使に関する 件</p> <p>その他報告相談事項に関する件 (1)新型コロナウイルス感染症対策について (2)展示内容リニューアルについて (3)直近の報告事項</p>	<p>原案のとおり承認されました。</p> <p>選考について理事長に一任することが承 認可決されました。</p> <p>原案のとおり承認されました。</p> <p>原案のとおり承認されました。</p> <p>原案のとおり承認されました。</p> <p>事務局より報告を受けました。</p>
<p>第2回理事会 2020年6月22日 新潟県柏崎市諏訪町 10-17 ㈱ブルボン統合研修 センター大ホール</p>	<p>第1号議案 理事候補1名選任の件</p> <p>第2号議案 監事候補2名選任の件</p> <p>報告事項 2020年度事業計画および収支予算書、年 間活動計画について」</p>	<p>定時評議員会に中津義人氏を理事候補と して選任することに全員意義なく承認可 決されました。</p> <p>定時評議員会に大内朋洋氏・山崎厚氏の 2名を監事候補として選任することに全員 意義なく承認可決されました。 事務局より、新型コロナウイルス感染症の 影響にて2020年度の開館を延期したこ とによる計画および予算の修正について 報告を受けました。</p>
<p>第3回理事会 2020年11月16日 新潟県柏崎市諏訪町 10-17 ㈱ブルボン統合研修 センター大ホール</p>	<p>第1号議案 2021年度特別企画展承認の件</p> <p>第2号議案 奨学生選考委員委嘱の件</p> <p>第3号議案 故ドナルド・キーン先生の当財団への米国遺 産の遺贈手続に関する件</p> <p>報告事項 (1)2020年度4月～10月事業報告について (2)2020年度資金使用計画(4月～9月)に ついて (3)2020年度第4回理事会の開催について (4)一般財団法人ドナルド・キーン記念財団と 東京都北区中央図書館との共催事業につ いて</p> <p>相談事項 (1)「褒賞事業」の実施について</p>	<p>原案のとおり承認されました。</p> <p>原案のとおり承認されました。</p> <p>遺贈手続に関するの代表権の行使につ いて理事長に一任することが承認されまし た。 事務局より報告を受けました。</p>
<p>第4回理事会 2021年3月15日 新潟県柏崎市諏訪町 10-17 ㈱ブルボン統合研修 センター大ホール</p>	<p>第1号議案 2021年度事業計画承認の件</p> <p>第2号議案 2021年度収支予算書(内訳表)、資金調達 および設備投資の見込みの承認の件</p>	<p>各理事から意見・提案をいただき、今後極 力反映していくこととしました。</p> <p>原案のとおり承認されました。</p> <p>原案のとおり承認されました。</p>

	報告事項 (1)2020 年度事業報告・資金使用状況 (2)2021 年度奨学生選考委員会の報告 (3)文化芸術・体育等の振興活動への助成について (4)2021 年度理事会・評議員会の日程の件 (5)奨学生対象の拡大の検討の件 (6)褒賞事業の検討の件 (7)理事・評議員人選検討の件 (8)直近の報告事項	事務局より報告を受けました。 今後検討を継続することとしました。 今後の理事会でより具体的なたたき台となるものを提示するよう進めることとしました。
--	--	---

② 評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会 議 の 結 果
2020 年度 定時評議員会 2020 年 6 月 22 日 新潟県柏崎市諏訪町 10-17 (株)ブルボン統合研修 センター大ホール	第 1 号議案 2019 年度貸借対照表、損益計算書、正味 財産増減計算書および財産目録承認の件 第 2 号議案 理事 1 名選任の件 第 3 号議案 監事 2 名選任の件 報告事項に関する件 (1)2019 年度事業報告の件 (2)2020 年度事業計画及び収支予算書の 件 (3)2020 年度年間活動計画について (4)直近の報告事項について(新型コロナウイルス感染症対策の取組み・展示内容リニューアル報告他)	原案のとおり承認されました。 原案のとおり承認されました。 原案のとおり承認されました。 理事会にて承認された事項について 事務局より、報告がありました。

③ 奨学生選考委員会

開催年月日	議 事 事 項	会 議 の 結 果
第 45 回(2021 年 4 月進 学)奨学生選考委員会 2021 年 1 月 23 日 新潟県柏崎市諏訪町 10-17 (株)ブルボン統合研修 センター大ホール	出願者 20 名の選考審議 二次募集実施提案	出願者 20 名につき選考の審議を行ない、 20 名全員を第一次合格者としました。 事務局より出願者が定員未達のためこれ までの実績校を中心に二次募集を早急 に行なうことを提案し、協議の結果応募の無 かった高校全校に対し二次募集を行な うことで選考委員会全員の了解を得ました。

(2)組織等に関する報告

- ・2020年 4月15日 リニューアルオープンを当面の間延期すること・第2回理事会を书面決議で行なうことが決定
- ・2020年 5月10日 塩澤喜代彦理事ご逝去
- ・2020年 5月26日 リニューアルオープンを6月10日とすることが決定
- ・2020年 5月31日 ピュアウォッシャー(空気加湿殺菌装置)2 機設置完了
- ・2020年 6月10日 2020年度センターリニューアルオープン
- ・2020年 6月22日 定時評議員会にて中津理事・大内監事・山崎監事の就任が決定
- ・2020年 6月30日 内閣府へ2019年度事業報告等に係る提出書を電子申請
- ・2020年 8月27日 佐藤事務局長1週間自宅待機・リモートワーク
- ・2020年11月 3日 大倉政洋理事叙勲瑞光双光章受賞
- ・2021年 1月 5日 吉田眞理理事・吉田宗大職員1週間自宅待機

- ・2021年 2月22日 中津理事・副館長東京から移動後1週間寮待機
- ・2021年 3月26日 内閣府による定期立入検査実施
- ・2021年 3月25日 内閣府へ2020年度事業計画、収支予算書及び資金調達の見込みを電子申請

(3) 賛助会員・寄付金状況

賛助会員(法人) 64社 6,059,285 円(入金済額)

賛助会員(個人) 82名 266,000 円

合 計 6,325,285 円

一般寄付金 242,000 円

特定寄付金 0 円

(ドネーションボックス内寄付金額:26,252 円)

合 計 268,252 円

*上記の寄付金は、「正味財産増減計算書」内の「受取寄付金」に含まれます。

(4) 特定費用準備資金の計上について

2021年5月17日開催・書面決議による2021年度第1回理事会において、「特定費用準備資金等取扱規程」の設定整備に承認をいただいた後、2021年6月14日開催・書面決議による2021年度第2回理事会にて、2020年度決算報告において、特定費用準備資金として16,000千円を計上することおよびそれにより2020年度決算報告の修正があることについて、理事会の承認をいただきました。

2023年(令和5年)度に、財団設立・センター開館10周年を迎えるにあたり、周年事業・行事等に対する積立を行なうもので、①展示内容の充実 ②周年記念紀要・書籍等の制作・発行 ③周年記念講演会等の実施等を計画しております。

2020年度決算報告書においては、I.貸借対照表 の2.固定資産 (2)特定資産 の「周年事業積立資産」として計上されております。

以上

2020 年度奨学事業に関する事業報告書

(2020 年4月1日から2021 年3月31日まで)

1. 事業の概要

(1) 2020 年4月進学(第 44 回)奨学生採用決定(2020年3月31日)

対 象 者	採 用 計 画	採 用 決 定
大 学 生	25名	20名(うち、1名辞退)

(2) 奨学金貸与(4月15日から貸与開始、第44回奨学生は4月下旬に4・5月2か月分開始)

対 象 者	人 数	1 名 当 り 貸 与 額		当年度貸与額
大 学 生	80名 (5月より79名) (6月より78名) (10月より77名) (1・2・3・4・5・6年生 80名)	1・2・3・4・ 5・6年生 月額 30,000 円	年額 360,000 円	27,990,000 円

※1 2020年4月にて退学のため、奨学金貸与辞退1名あり

※2 2020年5月にて休学のため、奨学金貸与休止1名あり

※3 2020年9月にて退学のため、奨学金貸与辞退1名あり

(3) 2021年4月進学(第45回)奨学生募集

① 募集計画数 大学生 25名

② 募集活動

・対 象 校 高等学校849校

(新潟県142校、山形県77校、長野県125校、福島県126校
青森県93校、秋田県73校、岩手県95名、宮城県118校)

・募集要項発送 9月30日

・応 募 締 切 12月31日

③ 出願者および選考(第1次選考委員会、2021年1月23日)

・応募者数17校20名にて全員を第一次合格者として決定し、該当高等学校及び本人に通知

・定員未達になることから二次募集を実施。一次募集の応募校を除く対象地域全ての高等学校に直接案内する

・2月28日時点にて二次募集締切 9校10名の応募あり。

対象者	採用計画	出願者 (二次募集 含め)	1 次 合 格	採用決定(最終)
大学生	25名	30名	20名(一次募集) 10名(二次募集)	25名

2021年4月進学(45回)奨学生

奨学生採用実績および次年度採用案

	第36回 24/4	第37回 25/4	第38回 26/4	第39回 27/4	第40回 28/4	第41回 29/4	第42回 30/4	第43回 2019/4	第44回 2020/4	第45回 2021/4	第46回 2022/4
大学生	20名	20名	25名	21名	24名	11名	25名	24名	19名	25名	25名

奨学生在学者数

年 度	大学生	年 度	大学生	年 度	大学生	年 度	大学生
平18年度	54名	平22年度	59名	平26年度	84名	平30年度	81名
平19年度	53名	平23年度	65名	平27年度	84名	2019年度	85名
平20年度	52名	平24年度	70名	平28年度	88名	2020年度	80名
平21年度	55名	平25年度	77名	平29年度	80名	2021年度	89名

卒業生数(2021年3月卒業生まで)

大 学	516名(うち中途辞退者等19名)
高 専	13名(うち中途辞退者等1名)
合 計	529名(うち中途辞退者等20名)

卒業生就職状況(中途辞退者を含む)

単位 名

	21 年	22 年	23 年	24 年	25 年	26 年	27 年	28 年	29 年	30 年	2019 年	2020 年	計	比率 (%)
建 設 業						1	1			1		1	4	1.9
製 造 業	1		2	1	2	1	1	1	2	2	1	1	15	7.2
公 務・団 体	1		1	2	1	1	4	2			1	3	16	7.7
教 職 員	1	1		1	1		1		2		1	1	9	4.4
金 融・保 険・証 券			2		2			4			4	1	13	6.3
運 輸・通 信							3	1	1	2	3	4	14	6.8
電 力・ガ ス												0	0	0.0
卸 売・小 売 業	1				4	1	1	1	1	4	1	1	15	7.2
医 療・福 祉		1	3	2		3	2	2	3	1	1	2	20	9.7
そ の 他	5	5	4	6	2	2	3	3	4	5	3	6	48	23.2
進 学 等	3	3	2	1	1	3	1		2	7	2	2	27	13.0
不 詳・死 亡	1	2		2	1	3	4	4		4	3	2	26	12.6
計	13	12	14	15	14	15	21	18	15	26	20	24	207	100.0

2020年度(2020年4月～2021年3月)奨学金貸付および返還状況

	人数	20年3月末 貸付残高	当年度貸付	当年度返還	21年3月末 貸付残高	
貸 与 終 了 者 ①	12/3卒	1	503,000	0	0	503,000
	22/3卒	4	1,017,000	0	360,000	657,000
	23/3卒	6	2,322,000	0	739,000	1,583,000
	24/3卒	7	2,162,000	0	788,000	1,374,000
	25/3卒	9	3,262,000	0	1,008,000	2,254,000
	26/3卒	5	1,990,000	0	746,000	1,244,000
	27/3卒	18	10,116,330	0	2,064,000	8,052,330
	28/3卒	12	7,678,000	0	1,212,000	6,466,000
	29/3卒	20	14,412,000	0	2,196,000	12,216,000
	30/3卒	17	20,272,000	0	4,068,000	16,204,000
	2019/3卒	19	26,280,000	0	7,332,000	18,948,000
	2020/3卒	22	32,400,000	0	1,480,000	30,920,000
	小計	140	122,414,330	0	21,993,000	100,421,330
	第39回	1	1,800,000	360,000	0	2,160,000
	第40回	2	2,700,000	720,000	0	3,420,000
	第41回	10	10,800,000	3,600,000	0	14,400,000
	第42回	24	17,280,000	8,160,000	0	25,440,000
	第43回	24	8,640,000	8,310,000	0	16,950,000
	第44回	19	0	6,840,000	0	6,840,000
	小計	80	41,220,000	27,990,000	0	69,210,000
合計	220	163,634,330	27,990,000	21,993,000	169,631,330	

(注)①貸与終了者には中途辞退者を含み、返還完了者は除いてあります。

②第41回生 平30年3月31日付で1名退学により貸与終了(12名→11名)

第41回生 2020年1月15日付で1名辞退により貸与終了(11名→10名)

第42回生 2019年3月31日付で1名退学により貸与終了(25名→24名)

第42回生 2020年5月15日付で1名休学により貸与休止(24名→23名)

第42回生 2020年9月15日付で1名退学により貸与終了(23名→22名)

第43回生 2020年4月15日付で1名退学により貸与終了(24名→23名)

以上